

## 事業実績シート

### 1 事業の概要

協会事業名	<input type="checkbox"/> コミュニティ活性化支援事業 <input type="checkbox"/> 定住促進事業 <input type="checkbox"/> 地域特産品需要拡大支援事業 <input checked="" type="checkbox"/> 国際交流支援事業 <input type="checkbox"/> 長崎県防災航空隊常駐化支援事業			
自治体(団体)事業名	佐世保市国際交流促進補助金			
所管局部課	自治体(団体)名	所管部・課名	担当者名	連絡先(TEL)
	佐世保市	企画部 国際政策課	片山	0956-25-9647
事業期間	開始年	平成23年～		
事業実施手法	<input type="checkbox"/> 全部直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> その他[民間団体への補助]			
実施期間	①長崎県立大学東アジア研究所(第8回東アジア学術交流フォーラム:受入) 平成30年10月31日(水)～平成30年11月4日(日) ②佐世保・廈門市青少年交流協会(創立30周年文化交流記念事業:訪問) 平成30年7月31日(火)～平成30年8月3日(金) ③(公財)佐世保市体育協会(韓国坡州市とのスポーツ交流:受入) 平成30年6月22日(金)～平成30年6月24日(日) ④聖和女子学院中学校高等学校(コフスハーバー市姉妹都市提携30周年記念演奏会:訪問) 平成30年8月19日(日)～平成30年8月25日(土) ⑤佐世保日豪協会(コフスハーバー市姉妹都市提携記念交流行事:訪問) 平成30年8月19日(日)～平成30年8月25日(土)			
委託した場合の委託内容	委託先機関名		担当者名	連絡先(TEL)
	(委託内容)			
助成事業の目的 ※住民視点を踏まえて記載してください。	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)	
	佐世保市民(特に市内の国際交流民間団体参加者)		姉妹都市等を訪問または訪問団の受け入れをおこない、文化・スポーツ等の交流事業の実施を通じて国際理解の深化を図る。	
助成事業の具体的内容 ※事業をまったく知らない人でも、事業の実施内容や実施方法の概要が分かるように入力してください。	本事業は、本市に所在する民間団体や教育機関等の実施する、姉妹都市等との交流事業への補助を行うものである。今年度は①長崎県立大学東アジア研究所による第8回東アジア学術交流フォーラム(韓国釜山広域市西区、中国廈門市の研究者受入)、②佐世保・廈門市青少年交流協会による創立30周年文化交流記念事業(中国廈門市への交流団派遣訪問)、③(公財)佐世保市体育協会によるバスケットボール競技を通じたスポーツ交流事業(韓国坡州市からの交流団受入)、④聖和女子学院中学校高等学校による豪州コフスハーバー市姉妹都市提携30周年記念での演奏会(訪問団派遣)、⑤佐世保日豪協会による豪州コフスハーバー市姉妹都市提携記念交流行事(訪問団派遣)に対し、本市の「佐世保市国際交流促進補助金」により補助を行ったもの。			
事業開始の背景、これまでの経緯及び現状	(事業開始の背景)			
	本市市民の国際理解の促進を図るため、平成23年度に設置された「佐世保市国際交流促進補助金」による補助事業。			
	(経緯・現状)			
	これまで姉妹都市等々交流を行う25件の事業について補助を行ってきた。今年度は交付決定している5件の事業についての助成申請を行った。			

## 事業実績シート

### 2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算
事業費 (円)		1, 278, 000	900, 000	3, 253, 000
(財源内訳)	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
	市町振興共同事業助成金	213, 648	0	2, 602, 400
	一般財源	1, 064, 352	900, 000	650, 600

  

成果 (活動) 指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	交流事業参加者数	多くの市民が参加することで、姉妹都市に対する理解を深める契機となるため	人	目標	159	50	127
					実績	181	50	137
					目標達成率 (%)	114%	100%	108%
②				目標				
				実績				
				目標達成率 (%)				

### 3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価		必需 (+)  私益 (-)      公益 (+) 選択 (-)
	(公益性) <input checked="" type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	(必需性) <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
	(2) 行政関与の妥当性評価	(3) 廃止又は休止した場合の影響	
	妥当性低い      妥当性高い (-)      0      (+) 	(影響内容、程度等) 民間団体が主体となった姉妹都市等との交流の広がりが減少する可能性がある。	

## 事業実績シート

### 4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果(活動)指標の達成状況		(左記結果となった理由)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標を下回った		予想を上回る参加者があったため	
	(2) 成果(活動)指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地			
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある	(工夫の内容・工夫の余地がない理由)		
	実施予定 期 日	特になし	本事業では、各団体からの問い合わせや事前相談をとおして、市民主体の交流のノウハウを行政と民間団体の双方が積み上げる機会にもなっている。今後とも、資金的な補助だけでなく、ノウハウの共有ということを意識した補助を行うことで、市民主体の交流の活性化を図っていききたい。	
(3) 類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)		
<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない				
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)	
	<input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない		補助事業であるため、直営ではないが、補助対象事業における費用対効果は常に意識して改善を続ける。	
	(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保		(判断理由と可能な歳入確保内容)	
	<input type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難		参加者が全体の3分の2を負担しているため、これ以上の負担割合の変更は検討しがたい。	

### 5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了(完了)	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施(予定)時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> サービス水準低下		<input type="checkbox"/> サービス水準向上		<input type="checkbox"/> 類似事業との統合
実施予定時期					<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
効率性の点検から	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
具体的内容	本事業は、市民の自発的な交流活動を補助することで、市民の国際理解の促進を図っている。今後とも、市民主体の事業への補助を通じて、交流機会の創出に寄与したい。				